

# 令和7年度 学童クラブ待機児童対策計画

区市町村名

清瀬市

令和7年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

96人

## 1 学童クラブの待機児童が発生している原因

全体的な児童数は減少傾向にあるが、地域によって、開発による流入人口の増加や、共働き世帯の増加による入会希望者が増えていると考えている。

## 2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

### (1) 方針

- ・学童クラブの定員を拡大する。
- ・公共施設に子どもの居場所を創設する。

### (2) 具体策

- ①学校の教室を学童クラブ施設に転用し定員数を増やす。
- ②暫定対応として各学童クラブにおいて定員以上の受入（弾力的な運用）を実施する。
- ③令和8年2月に新たな児童館を開設する。
- ④市民センター施設内の諸室機能の再編（活用方法の見直し）を行い、児童館の様な子どもの居場所を設置する。

## 3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

- ①②児童の受入れ枠の拡大による待機児童解消。
  - ③④子どもの居場所の選択肢の多様化に伴う、高学年の学童需要の低下による待機児童の解消。
- 以上二点を見込んでいる。

## 4 これまでの推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生児童数	3590	3554	3525
増減	-	(36)	(29)
登録児童数	815	857	886
増減	-	42	29
待機児童数	26	36	84
増減	-	10	48

## 5 今後の見込

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計	
小学生児童数	3495	3343	3305	3187		
増減	(30)	(152)	(38)	(118)		
申込児童数	1009	888	855	826		
増減	-	(121)	(33)	(29)		
登録児童数	913	878	853	826		
増減	27	(35)	(25)	(27)		
確保策の手法 (当該年度に新規で実施する手法)	定員超過受入、定員拡大、新規児童館開館。	十小学区に1支援単位の新設、四小学童クラブの定員拡大	八小学童クラブで普通教室を借りて学童クラブの定員拡大（予定）			
待機児童数	96	10	2	0		
増減	12	(86)	(8)	(2)		(84)